

松原市河合地区の活性化に関するサウンディング型市場調査 結果概要

令和4年3月30日
大阪府環境農林水産部流通対策室
松原市市民生活部産業振興課

この度、下記の調査対象地について、民間事業者の皆様の参画意向、市場性の有無、事業アイデア等を把握することを目的に、松原市と共同でサウンディング型市場調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

1 調査対象地

南大阪食肉地方卸売市場跡地及びため池（新池）（松原市河合六丁目地内）

2 調査期間

令和3年10月22日（金曜日）～令和4年1月21日（金曜日）

上記期間のうち

（現地見学会）令和3年11月15日（月曜日）～12月7日（火曜日）

（個別対話） 令和4年 1月11日（火曜日）～1月21日（金曜日）

3 現地見学会及び個別対話参加者数

現地見学会：12者

個別対話：6者

4 個別対話参加者の業種

物流事業者、デベロッパー、コンサルタント など

5 調査結果の概要

（1）調査対象地の評価

- ・市内には、阪神高速松原線・大和川線、西名阪道、近畿道、阪和道、国道309号、大阪中央環状線などがあり、南大阪における道路交通の要衝地である
- ・大阪市・堺市といった大都市に近く、立地条件として良好
- ・敷地の形状及び面積について、幅広い計画が可能である
- ・一方、周辺のアkses道路の条件がやや脆弱 など

（2）想定される土地活用の概要

- ・物流施設
- ・商業施設 など

(3) 事業実施により見込める効果

- ・ 物流施設の整備等により周辺住民への新たな雇用の創出や税収の増加
- ・ 災害時の一時避難場所としての活用等により地域防災への貢献 など

(4) その他

- ・ 売買後の転売・用途制限について条件緩和を要望 など

6 今後の対応

今回の提案内容を参考に、当該地の活用（売却）に向けた調整を引き続き進めます。